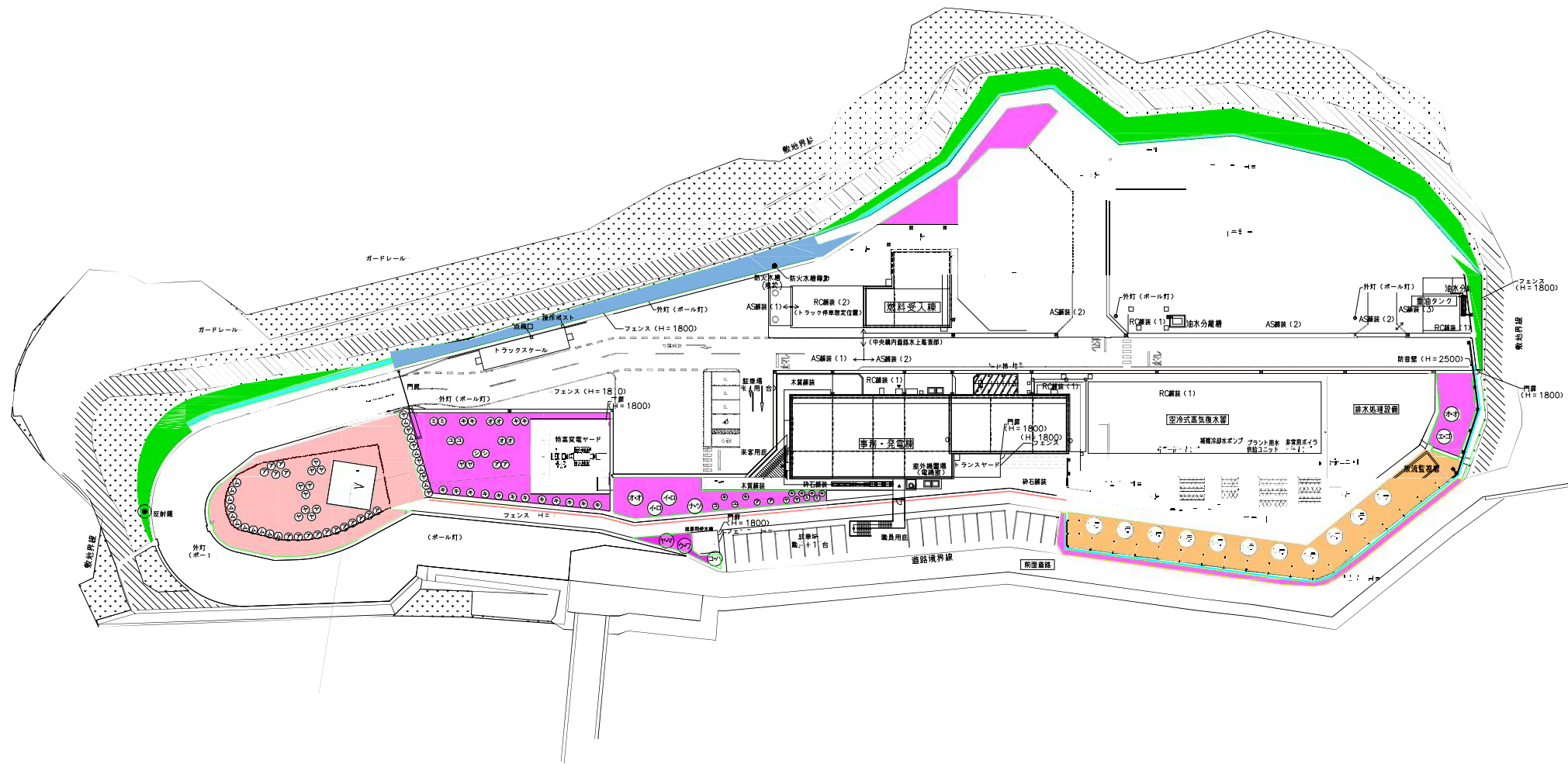
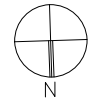


6. 植 物

植栽配置図(最終図)



植栽リスト

記号	樹種	規格				数量	単位	備考
		樹高(植栽時)	樹高(将来時)	幹周	葉張			
高木	シラ	シラカシ	8.0m	15.0m		11	本	
	イロ	イロハモミジ	3.0m	5.0m		2	本	
	オオ	オオモミジ	3.0m	5.0m		2	本	
	ナツ	ナツツバキ	3.0m	5.0m		1	本	
	エゴ	エゴノキ	3.0m	5.0m		1	本	
	ヤマ	ヤマボウシ	3.0m	5.0m		1	本	
	コハ	コハウチワカエデ	3.0m	5.0m		1	本	
	ウワ	ウワミズザクラ	3.0m	5.0m		1	本	
	④	ヤマツツジ	0.3m	1.0m		16	株	鉄塔エリア・法面部
	⑤	ムラサキシキブ	0.3m	1.0m		16	株	鉄塔エリア
低木	⑥	アブラチャン	0.3m	1.0m		16	株	鉄塔エリア
	⑦	オトメツツジ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑧	ヤマツツジ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑨	ミツバツツジ	0.3m	1.0m		2	株	特高受変電エリア
	⑩	ミツバツツジ	0.3m	1.0m		2	株	事務来客用駐車場エリア
	⑪	アセビ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑫	ユキヤナギ	0.3m	1.0m		4	株	事務来客用駐車場エリア
	⑬	ヤマブキ	0.3m	1.0m		16	株	特高受変電エリア
	⑭	ヤマブキ	0.3m	1.0m		6	株	事務来客用駐車場エリア

植栽リスト

記号	樹種	規格				数量	単位	備考
		樹高(植栽時)	樹高(将来時)	幹周	葉張			
①	テイカカズラ			9mVP	3株立	330	Pot	3Pot/m北壁側、擁壁部
②	ナツツタ			9mVP	3株立	330	Pot	3Pot/m防音壁部
③	ススキ							南側擁壁部上部は、客土種子吹付(エコパーク工法)とし、ススキ種子2.5g/m ² を配合する。 *造成工事(別途工事) *外構工事
④	野芝	0.3m				700	束	加えて左記数量を植付ける(1本/㎡:壹株)
⑤	野芝							芝場部分の土壌は、表面より、深さ150mmの範囲を掘換の上、表土100mm、客土50mmとして整地する。 *造成工事(別途工事) *外構工事
⑥	吹付種子(洋芝3種)							短草類混合(ケンタッキーブルーグラス、パミューダグラス、レッドフェスク)客土種子吹付(エコパーク工法) *造成工事(別途工事)
⑦	吹付種子(洋芝3種)							短草類混合(ケンタッキーブルーグラス、パミューダグラス、レッドフェスク)客土種子吹付(エコパーク工法) *外構工事

高さ	有効土層		植穴	
	深さ	幅	深さ	幅
高木 H8.0	1.2m	1.24m	0.75m	1.40m
高木 H3.0	1.5m	1.11m	0.46m	1.11m
低木	0.6m	0.37m	0.28m	0.37m
ツタ類	0.3m	0.29m	0.23m	0.37m

*造成時は有効土層まで掘削し、植穴分は現地良質土に土壌改良材を混合して植栽する

最終図	株式会社大塚一級建築士事務所		大月バイオマス工事事務所			
	受領日		所長	副所長	工事長	担当者
2018.01.31	工単名	大月バイオマス発電所建設工事				
図面	図面名	外構図一構造物詳細図(8)				
修正	修正番号	A1:1/300 A3:1/600				
発行	発行日	008/011				
備考	大塚組 大月バイオマス発電所 工事事務所					

【造成等による土地の改変により保全すべき種の確認状況】

保全すべき植物の確認位置図は、以下の図1及び図2に示すとおりである。

補正評価書時の対象種であるツルカノコソウ、ヒエガリの状況写真を以下に示す。

両植物は、H28年度、H29年度調査で確認されている。

【ツルカノコソウ】



ツルカノコソウ



生育環境

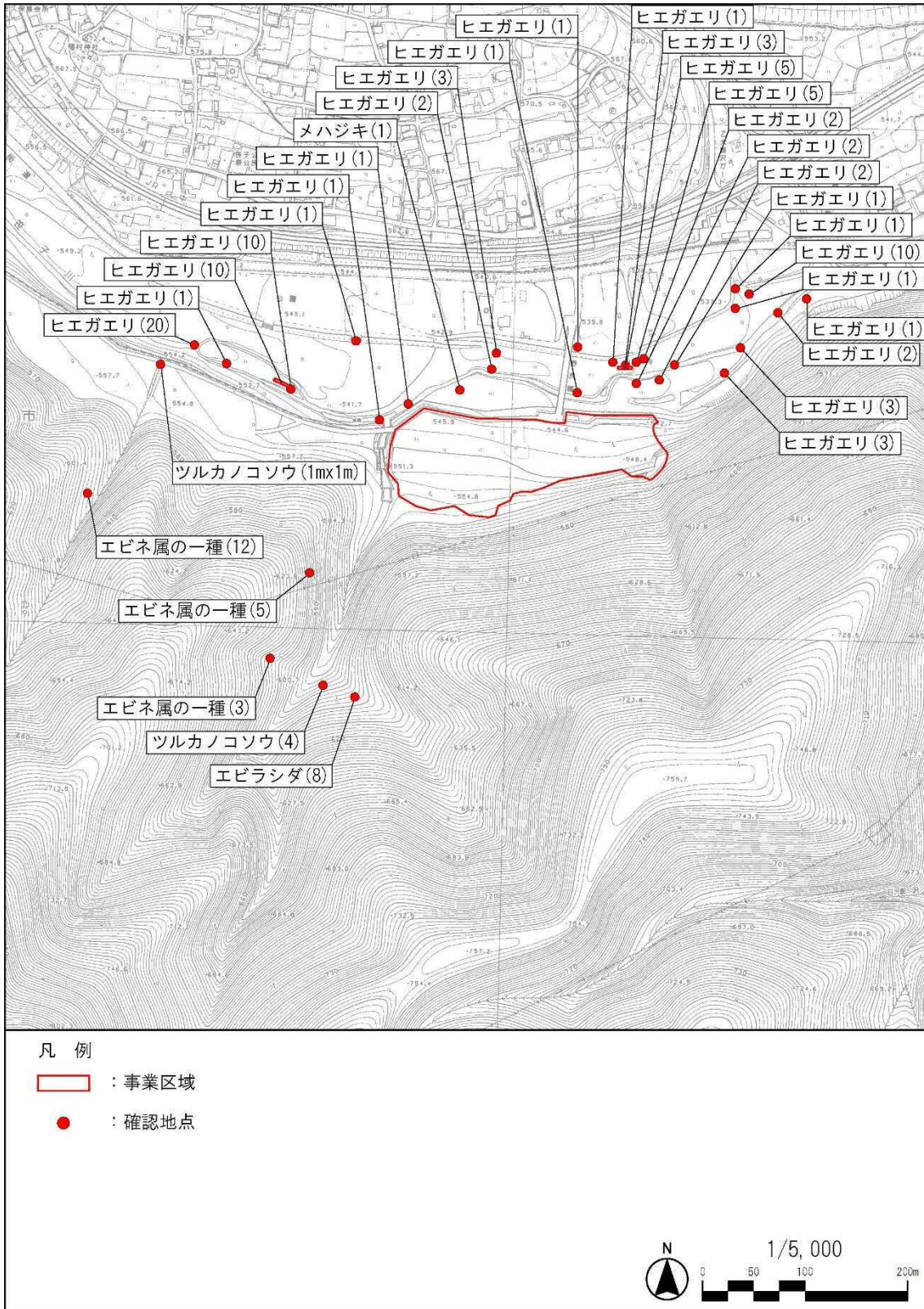
【ヒエガエリ】



ヒエガエリ



生育環境



保全すべき種の確認位置図（平成 28 年度）



保全すべき種の確認位置図（平成 29 年度）